

公益財団法人岐阜県教育文化財団助成事業
公益財団法人田口福寿会助成事業
とうしん地域振興協力基金助成事業

多治見少年少女合唱団とシニアコア 第45回 定期演奏会

TAJIMI CHOIR JAPAN

- 主催 TAJIMI CHOIR JAPAN
多治見少年少女合唱団とシニアコア
TAJIMI CHOIR JAPAN育成会
- 共催 多治見少年少女合唱団友の会
- 助成 公益財団法人田口福寿会
公益社団法人岐阜県教育文化財団
とうしん地域振興協力基金
- 後援 多治見市
多治見ロータリークラブ
多治見西ロータリークラブ
多治見リバーサイドロータリークラブ
多治見ライオンズクラブ
多治見陶都ライオンズクラブ
多治見青年会議所
ソロブチミスト多治見
岐阜新聞社 岐阜放送
中日新聞社
朝日新聞社
毎日新聞社
読売新聞中部支社
岐阜県合唱連盟
岐阜県少年少女合唱連盟
- 協賛 東海西濃運輸株式会社
岐阜日野自動車株式会社
トヨタカーラ岐阜株式会社
ネットヨタ岐阜株式会社
株式会社セイノー商事
株式会社ハローホールディングス
ヤマカ株式会社

MESSAGE



岐阜県知事
古田 肇 様

本日、TAJIMI CHOIR JAPANの第45回定期演奏会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。関係者の皆様におかれましては、2017年のスペインでの世界合唱シンポジウムへの参加をはじめ、日頃の積極的な活動を通じ、心豊かな子どもたちの育成と地域における芸術文化の振興にご尽力いただいておりますことに深く敬意を表します。

岐阜県では世界に誇れるふるさと「清流の国ぎふ」づくりに取り組んでおり、文化振興はその一翼を担うものと位置づけています。岐阜県の貴重な文化の保存から伝承、創造、発信、そして振興に至る一貫した取組みをさらに進め、県民の皆様が安らぎと豊かさを実感できる地域社会の実現を目指してまいりたいと考えています。皆様には、本県の文化の担い手として、今後ご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

おわりに、本大会のご盛況と、TAJIMI CHOIR JAPANが今後ますます発展されますことを祈念し、お祝いの言葉といたします。



多治見市長
古川 雅典 様

「多治見少年少女合唱団とシニアコア 第45回定期演奏会」の開催、誠にありがとうございます。

貴団は1973年の創立以来、日本を代表する優れた作曲家と共に輝かしい軌跡を辿ってこられ、ここに45回目の定期演奏会を開催されますことに敬意を表する次第です。昨年は、スペイン・バルセロナで開かれた「第11回世界合唱シンポジウム」に、招待合唱団の一つとして参加され、サグラダファミリアやカザルホール等での演奏会では、その素晴らしい演奏で詰めかけた多くの観衆を魅了されたと聞きました。その光景は今でも目に浮かぶようで感動を抑えきれません。

今、この東美濃の地域は観光振興、地域振興のみならず、音楽・文化の振興においても繋がろうとしています。貴団にはその架け橋となり、東美濃の地域連携のシンボルとして、これからもご活躍を大いに期待しております。

結びに、本日の定期演奏会のご盛況と、合唱団の皆様のご活躍を祈念いたします。

GREETING



TAJIMI CHIOR 団長
谷村 真一

45年前多治見青年会議所の提唱により創立された多治見少年少女合唱団は、設立より10余年後、東京混声合唱団桂冠指揮者の田中信昭先生を音楽監督に迎え、高まりある活動を展開して参りました。先生の教えは、現在も合唱団活動の根底にあり、「優れた作品は、合唱団を育て、人を育てる」という言葉は、私達の心に息づいています。この考えのもと、海外公演、委嘱初演活動、国内各地での演奏活動を通して、団員は豊かな体験を重ね、彼らの成長に繋がっています。

本日の演奏会では、現代合唱作品を楽しんでいただくために様々な工夫があります。まどみちおの詩による「三つのうた」の演奏のために、山口県周南市美術博物館様、石田京様より「まどみちお」絵画作品をお借りすることができました。「コンポジションⅢ」では4名の方に賛助出演いただき、迫力のある演奏を作ることができました。スペイン公演記念サンティアゴ・デ・コンポステラ巡礼の旅～児童合唱のための「銀河街道」では、日本を代表する演出家加藤直先生に演出していただき、大阪豊中少年少女合唱団と愛知豊田市少年少女合唱団の皆様と共演させていただきます。遠くより足をお運びいただき、演奏に参加していただく皆様に、心より感謝申し上げます。

団員は、本当に幸せ者です。優れた演出家、演奏家の先生方との共演、日本の中で精力的に活動する合唱団の皆様との共演、全国からお集まりくださる観客の皆様、このような活動を展開することが出来るのも、私達の活動をご理解いただき、惜まずご支援して下さる多くの皆様のおかげと感謝の気持ちでいっぱいになります。本日は、45周年定期演奏会にお越し頂き、誠にありがとうございます。



PROGRAM

一柳 慧 **三つのうた** 詩 まどみちお 1998年多治見少年少女合唱团委嘱作品

- 1 木
- 2 ぬけた歯
- 3 雪がふる

マリンバ：村瀬秀美

合 唱：小学3年生～中学3年生・一部高校生

「まどみちお作品12点の画像データは、石田京様、周南市美術博物館よりお借りました。」

林 光 女声3部とピアノのための **長くて短い六つの歌**

- | | |
|---------|---------------|
| 幾千年 | 茨木のり子 詩 |
| キリストの顔 | 石川逸子 詩 |
| 春の土 秋の土 | 新川和江 詩 |
| 声 | 吉原幸子 詩 |
| 降りつむ | 永瀬清子 詩 |
| 時 | イギリスのなぞなぞ詩による |

ピアノ：浅井道子

合 唱：シニアクワイア サテライトクワイア

間宮 芳生 合唱のための **コンポジションⅢ**

- 1 鱧
- 3 引き念仏

合 唱：メンズクワイア 能勢健司

賛助出演：片山勇太 高羽孝陽 榎賢至 渡部翔太

休 憩

柴田 南雄 児童合唱のための **銀河街道** 台本 柴田純子 1993年日生劇場委嘱作品

演 出：加藤直

演出助手：後藤優子

衣 装：仲田絵美

合 唱：豊中少年少女合唱団（大阪）

豊田市少年少女合唱団（愛知）

TAJIMI CHOIR JAPAN多治見少年少女合唱団とシニアコア

指 揮 柘植 洋子

合 唱 TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア

PROGRAM NOTE

三つのうた 一柳慧 曲

まどみちおさんの詩は、題材がどのようなものであれ、つねに宇宙や、大自然と深いかかわりをもつ視点から捉えられています。今回の3編の詩も、「雪がふる」はもちろんのこと、「木」や「ぬけた歯」も、それらが自立した対象として扱われている以上に、人間も、植物も、本来は宇宙や自然の一部であり、分身であるという考えに根ざしているように思われます。その繊細な感覚が横溢する、しかもスケールの大きい詩のイメージに少しでも近づけるために、私はこの「三つのうた」で、合唱と交響する楽器を協演させることにしました。合唱が具体的表現を中心に行っているのに対して、協演楽器であるマリンバはより抽象性の高い世界を表出することで、両者はそれぞれの特徴を生かしながら浸透し合うように構成されています。今回、多治見少年少女合唱団とシニアコアの皆さんが、この委嘱作からどのような宇宙を創り出してくださるか、心から期待しております。

一柳 慧

長くて短い六つの歌 林光 曲

楽譜掲載前書き参照

1984年3月から12月にかけて作曲した。女性詩人の詩5編を選んで曲をつけ、イギリスの伝承なぞなぞ詩による『時(とき)』を添えてしめくくった。5編の詩が、なんらかの意味で、時間あるいは歴史の流れとかかわっていることが、最後の詩を選んだ理由にもなっている。〈女声合唱〉ではあるが、作曲にあたってかなりはっきりと、中・高校生の声を思い浮かべた。5人の女性の、硬質で知的な詩を歌うのにもっともふさわしい声として、日本語の自然な発音。思い入れたっぷりになり過ぎないこと。ピアノは〈伴奏〉ではなく〈協奏〉。等々を作曲者は希望する。

コンポジションⅢ 間宮芳生 曲

ウィキペディア参照

1963年無伴奏男声合唱のために書かれた。「鱧(ろ)」「羯鼓(かっこ)」「引き念佛(ひきねんぶつ)」の3つの楽章から成る。作曲にあたって、間宮は自身の中学2年生の時のエピソードを参照した。当時、青森県の中学校でバンドに所属していた彼は、慰問演奏のために同県の深浦町を訪れ、その際、深浦の漁師たちによる大謀網の様子を見学する機会を得た。そこで聞いた船頭の音頭と、それに応える漁師たちの歌に対する作者の感動が、この作品のきっかけとなった。

第1楽章「鱧」は前述のエピソードが最も反映されている楽章である。2群に分かれた数人のテノールが音頭を取り、それ以外の三部合唱(テノール、バリトン、バス)が受けを務めるというかたちになっている。秋田県のハタハタ漁の唄(鱧押し、および網起しの際のもの)が主要素材となっており、他に千葉県の漁村に伝わる、地引網(じびきあみ)の際の掛け声が使われている。合唱パートに頻出する、長3度ないしは4度内の3つの音は、作曲家が中学生の頃に聞いた僧侶たちの読経(どきょう)にヒントを得たものである。その歌い始めは各人によって音程がばらばらであったのだが、やがてホ、嬰二、イ音の3つの音へと収斂(しゅうれん)していったのだという。

第3楽章「引き念佛」は岩手県の鬼剣舞を主要素材とする。太鼓、ささらの口唱歌や、踊り手の囃子(はやし)詞(ことば)を伴いながら、念仏によって悪霊たちを鎮(しず)めてゆく勇壮(ゆうそう)な部分を前後に、彼らが成仏(じょうぶつ)していく様子を真ん中に置かたちである。

児童合唱のための「銀河街道」について 柴田南雄 曲 柴田純子 台本

「銀河街道」はスペインの北部を西へむかう道で、目的地のサンティアゴ・デ・コンポステーラはキリスト教の三大巡礼地のひとつです。9世紀にみつかった古代の墓が使徒聖ヤコブの墓だということになったのは、当時キリスト教徒とイスラム教徒が敵対していて、聖ヤコブがキリスト教徒の強力な味方だったからでしょう。大聖堂が建てられ、罪の許しを求める人々が全ヨーロッパから集まりました。7月25日の聖ヤコブの祝日が日曜になる「聖年」に巡礼すれば、すべての罪が許されます。児童合唱のための「銀河街道」の構成は次の通りです。

柴田 純子

- I 入場の歌
- II 聖ヤコブの道
- III 巡礼の旅
 - a 巡礼歌 b ナバーラのホタ c カスペのボレロ d 遊び歌
 - e 寸劇「だまされた巡礼の話」 f ビエルソの歌 g アアラ h タンバリン歌
- IV 栄光の門
- V 退場の歌

三つのうた

木

木が そくに立っているのは
それは木が
空にかきつづけている
きょうの日記です

あの太陽にむかって
なん十年
なん百年
一日一ときの休みなく
生きつづけている生命のきょうの…

雨や
小鳥や
風たちがきて
一心に読むのを きくたびに
人は 気がつきます

この一つしかない 母の星
みどりの地球が
どんなに心のかぎり
そこで ほめたたえられているかに

人の心にも
しみじみ しみとおってくる
地球ことばなのに
宇宙ことばかもしれない
はるかな しらべて…

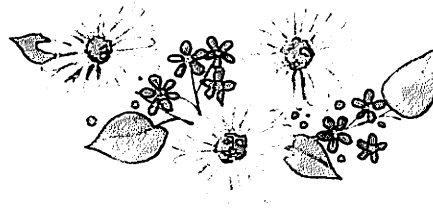
ぬけた歯

ぬけた歯をてのひらにのせると
星のようだ
生きもののほくの口の中へはもう
帰れないほど とおくに光る…
ほくの体の どこかであったのが
嘘のようだ
ここから見えるのもふしぎな
ふるさとの どこかに
帰りついているかのようだ
そこにあることこそが本当の…
生きものの一ばん初めの先祖が
そこで生まれたころの
風も虹もやまびこも
まだ赤んぼうだったころの
宇宙のふるさとの どこかに…

雪がふる

そのとき 天に
生れて初めての うれし涙があふれ
それは はるかに落ちつづけ
そのはるけさに
磨かれつづけ
かがやく花びらになって とどいたのか
この地球のすべての物の上に

その初めての雪から
なん万 なん億年の
今となっては
もう なかったかもしれないと
思えるほどの
そんなに 遠い日を
思い出すたびに
今も
雪を ふらすのか
天は



長くて短い六つの歌

幾千年

流砂に埋もれ
幾千年を眠っていて
ふいに寝姿あらわにされた
楼蘭の少女

花開かぬまにまなこ閉じ
金髪 小さなフェルト帽
ラシャと革とのしゃれた服
しなやかな足には靴を穿き

ミイラになってまで
恥じらいの可憐さを残し
身じろぐあなたから立のぼる
つぶやき

ああ まだ こんななの
たくさんの風
たくさんの星座のめぐり
たくさんの悲しみが流れていったのに

キリストの顔

あなたを作ったのは
だれでしょう

どのようななほしみに
じいっと耐えている手が
ノミを握ったのでしょうか

流行り病で
生れた子がつぎつぎ
死んでいったのか

襲ってきた
異国の軍隊に
父や母がころされたのか

北フランスの片田舎で
なにが起こり
なにを嘆いて
海や川は泡立ったか

だまっていられない心は
森へ行って
木を伐り
あなたを彫ろうとして
昼も夜もノミを振るった

あなたの少しかたむいた首
僅かにひらかれた目
垂れた髪の毛の先の先にまで
こもっている 涙

そっと苦しんでいるあなたが
私たちに与える
やわらかないたわり

あなたが作られて
六百年たって

(見てきた
見ているしかなかった
いまも見ているだけ)
ささやいているあご鬚

アジアのはての
島へきて
いまなお
そっと苦しむしかないあなた

あなたを作ったものの
祈りは いまも続いて

春の土 秋の土

せり
なすな
ごぎょう
はこべら
ほとけのざ
すずな
すずしろ…
春の草のことなら
なんでも知ってる 春の土

はぎ
をばな
くず
おみなえし
ふじばかま
ききょう
なでしこ
秋の草のことなら
なんでも知ってる 秋の土

わたしもなりたい
春秋をゆたかにかかえた
ふところの大きい土に

声

誰かが泣いている 泣いている
しずかなとき その声きこえる

わたしが有頂天でもなく うちひしがれてもいない
酔ってもいず しらけてもいない
ちょうどそんな釣り合いのときにだけ
耳のそばできこえる

すすり泣いているのは
わたしに傷つけられた あのひとかもしれない
母かもしれない 子かもしれない
見知らぬ友だちかもしれない
遠い田んぼかもしれない

わたしが気づかずに殺してきた
捨て猫や 捨て犬かもしれない
わたしかもしれない

降りつむ

かなしみの国に雪が降りつむ
かなしみを糧として生きよと雪が降りつむ
失いつくしたものの上に雪が降りつむ
その山河の上に
そのうすいシャツの上に
そのみなし子のみだれた髪の上に
四方の潮騒いよいよ高く雪が降りつむ
夜も昼もなく
長い悲しみの音楽のごとく
哭きさげびの声を鎮めよと雪が降りつむ

ひよどりや狐の巣にこもるごとく
かなしみにこもれと
地に強い草の葉の冬を越すごとく
冬を越せよと
その下から
やがてよき春の立ちあがれと雪が降りつむ
無限にふかい空からしずかにしずかに
非情のやさしさをもって雪が降りつむ
かなしみの国に雪が降りつむ

時

誰かが泣いている 泣いている
しずかなとき その声きこえる

わたしが有頂天でもなく うちひしがれてもいない
酔ってもいず しらけてもいない
ちょうどそんな釣り合いのときにだけ
耳のそばできこえる

すすり泣いているのは
わたしに傷つけられた あのひとかもしれない
母かもしれない 子かもしれない
見知らぬ友だちかもしれない
遠い田んぼかもしれない

わたしが気づかずに殺してきた
捨て猫や 捨て犬かもしれない
わたしかもしれない



銀河街道

1 入場の歌

Iacobe sanctae, tuum repetito tempore
festum
Fac praeclues coelo colentes
Invitat clarus populum celebrare
triumphos
Fac praeclues coelo colentes
Psallimus ecce Deo grates meritas refer-
endo
praeclues coelo colentes
Fac praeclues coelo colentes

2 聖ヤコブの道

ゼバダイの子ヤコブは、
遠いヒスパニアの地まで
キリストの教えを伝えに行った。
使徒ヤコブが、エルサレムで殉教した時、
弟子たちは師のなきがらを小舟に乗せて、
ともどもに海に漕ぎだした。
小舟は神のみ使いに導かれて、
ヒスパニアの西の海辺に着いた。

弟子たちは聖ヤコブを、
イリア・フラヴィアのほとりに葬った。
さて、何百年ものちのこと、
そのあたりに不思議な光が現れて、
夜じゅう明るく輝いた。
知らせを受けた司教が調べると、
そこに殉教者聖ヤコブの柩があった。
聖ヤコブはコンポステラ「星の野」に眠る。
聖ヤコブの助けを求めて、
人々がコンポステラへやってくる。
さまざまな国から、
山を越え、川を渡ってやってくる。
夜空には銀河星雲が、
聖ヤコブの道を見守っている。

3 巡礼の歌

われらの父なる 世界の王が
使徒たちの掟で 国を治める
エルサレムの町の 最初の殉教者
命を神に 捧げたヤコブ
ヤコブの光は ヒスパニアを照らす
ヤコブの助けを願うガリシア
一筋の道が その地をとおり
さあ祈りの歌 歌いながらゆこう

4 ナバーラのホタ

燕の歌が岸辺にひびく
燕は歌う
うるわしき国は わがふるさと わがナバーラ

5 カスペのボレロ

や！ カスペの町は いつもいつもボレロだ
さあ！ ボレロ、や！ カスペのかわいい娘さん
さあ！ ボレロ、や！ カスペの町で踊ろう
手に手をとって
さあ！ ボレロ、や！ カスペのかわいい娘さん
さあ！ ボレロ、や！ 世界一の踊りだ
手に手をとって
踊ろうよ、そしてラ・サルバドーラおまえは金髪
そしてラ・サルバドーラおまえは金髪
みんな恋いこがれる
踊れ 踊れボレロ 踊れボレロ イヨレ！

6 遊び歌

ほうや、ほうや、だいじなほうや、
侯爵様のだいじなほうや
どこかの奥さんが聞いた、子供は何人いるの？
何人だっていいじゃないの、余計な心配ご無用
何人いても、わたしと同じごはんを食べるでしょう
何人いても、わたしと同じお水を飲むでしょう
あの音はなんだ？ だれがいるんだろう
夜も昼もとともうさくて眠れないよ
泥棒様が泥棒しに来たぞ
マリアがいれば つれて帰るぞ！
マリアはいないよ
うらの庭で お花に水をやってみよう

7 寸劇

8 ビエルソの歌

海原越えて燕がゆく
ほら、きみに贈るほくの言葉 持ってゆくよ
遠く離れても きみを思っている
バラのつぼみより 美しいきみを
神のめぐみで ほくが帰る日に
二人でつくろう 愛のすみかを

9 アアラ

恋人たちが 道で出会うと
顔あからめて うなずき交わす アイララララ...

10 タンバリン歌

エニシダの根っこはとても抜けない
はじめての恋は忘れられない
わたしのタンバリンは羊の皮よ
きのうは山で草を食べていた

11 栄光の門

夕陽のおだやかな光が 栄光の門の 天使たちと
「永遠なる父」の上に落ちる
ごらん、聖人たち、そして使徒たちの唇が動いて
ひそやかに語り合っているようだ
はらかな高みでは 天上の音楽がはじまる。
栄光に包まれた弾き手たちは
ほほえみながら 楽器の調べを合わせている
聖ヤコブの尊い祭壇の前の巡礼の群れほど
目を喜ばすものはない
其処此処に、ドイツ人、フランス人、イタリア人が
蠟燭を手に集まっている
そのために、聖堂の中は真昼のように明るい
巡礼たちは楽器をかなで、夜を徹して歌っている
ありとあらゆる国ぐにの言葉が歌がこだましている

12 夕陽のカノン

夕陽のおだやかな光が

13 終曲のカノン

主にてまします我らの神よ
主こそは光栄と尊崇と能力とを受けたまうべけれ
そは御自ら万物を創造したまひ万物の存在して
創造せられしは御旨によればなり

14 退場の歌

Iacobe sanctae, tuum repetito tempore festum
Fac praeclues coelo colentes

PERFORMERS



指揮
柘植洋子

日本の合唱指揮者の重鎮であり東京混声合唱団桂冠指揮者である田中信昭から指揮法を学ぶ。1980年多治見少年少女合唱団指揮者として招かれ、1985年に田中信昭と出会うことにより日本の合唱界の最先端の合唱活動へと導かれるに至る。2015年東海地域の若い演奏家と共に「アンサンブル・セラ」オーケストラを設立し、オーケストラとの共演を通して地域の文化振興に意欲的に取り組んでいる。小林研一郎指揮名古屋フィルハーモニー交響楽団「カルミナ・ブラーナ」「第9」、飯森範親による「マタイ受難曲」の合唱指揮を務めた。2017年スペイン バルセロナにおける世界合唱シンポジウムでは、L'Auditoriカザルスホールでのメインコンサート、サグラダファミリアにおける演奏会等で指揮を務め称賛された。



演出
加藤 直

上智大学外国語学部フランス語科中退。劇団「黒テント」創立に参加、座付き作家、演出家の一人として活躍。黒テント退団後、オペラ、演劇、ミュージカル、コンサート、合唱と多岐にわたる活動を開始する。東京芸術大学等、教育の分野で芸術家の育成に携わる他、全国の芸術ホールプロデューサーを歴任。ロングランを重ねたエンターテインメントの一方で、新国立劇場、二期会、日生劇場、東京室内歌劇場、オペラシアターこんやく座等のオペラを演出する。沖縄や松本で「非東京」のアーティストや市民と共に取り組む「演劇における実験的な試み」をライフワークとしている。まつもと市民芸術館シアターファクトリー工場長。著書戯曲「アメリカー他 オペラーヒトマルー 合唱オペラ多数。



ピアノ
浅井道子

都立芸術高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。須貝久子、今泉統子、高良芳枝の各氏に師事。室内楽を三善晃氏に師事。独唱、合唱、室内楽における共演者として、さまざまな演奏会、放送に出演。録音にも多数参加している。またソロ・コンサートのほかに東京文化会館主催「今日の作曲家」シリーズ、MUSIC TODAYなどで現代ピアノ作品を演奏した。



マリimba
村瀬秀美

第13回日本管打楽器コンクール打楽器部門第1位、及び各部門最高位入賞者による演奏会において特別大賞受賞。ベルギー国際マリimbaコンクール2001優勝、及び課題曲最優秀演奏者賞受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員として渡米しパーカー音楽大学を卒業。在学中、ボストンジャズソサエティーやメキシコから招聘されてコンサートを行う他、全米最大級の国際打楽器コンベンションでショーケースコンサートに出演し大絶賛されるなど活躍。大学よりVIC FIRTH賞を授与される。楽譜「Agglomeration for Marimba」をカワイ出版より発売し作曲家としても活躍する他、国際コンクールの審査員等も務めている。パール/アダムスパフォーミングアーティスト。東京音楽大学、洗足学園音楽大学各講師。

STAFF



岡田 泰子 能勢 健司 横家 志帆 井上 香織 野呂 季代
リトミック ボイストレーナー ボイストレーナー ピアノ マネージャー

TAJIMI CHOIR JAPAN

多治見少年少女合唱団とシニアコア

1973年、多治見青年会議所の提唱により創立された多治見少
 洋子、1986年より音楽監督に東京混声合唱団桂冠指揮者
 光、一柳慧、間宮芳生、野平一郎、西村朗等、日本の優れ
 嘱初演することを活動の根幹に置き活動してい
 沢等で演奏する機会も多く、ステージは年間2
 「マイア受難曲」「第九」等、名古屋フィル
 小林研一郎、飯森範親等から絶賛さ
 カ、オーストラリア、韓国、シンガ
 2017年スペイン バルセロ
 の23の合唱団とともに招待
 ングオーバーションで賞賛された。
 シブに活動を展開する合唱団を目指



年少女合唱団は、1980年より指揮者に柘植
 の田中信昭を迎え、柴田南雄、三善晃、林
 た作曲家とともに、日本の合唱作品を委
 る。県内はもとより、名古屋、東京、金
 0を超える。「カルミナ・ブラーナ」
 ハーモニーとの共演では、指揮の
 れる。また、海外から招聘され、アメリ
 ポール、台湾での演奏会で好評を博した。
 ナで行われた「世界合唱シンポジウム」に世界
 合唱団として参加。演奏は、拍手と歓声、スタンディ
 団員の年齢層の広さに対応するため、また、よりアグレッシ
 して、名称をTAJIMI CHOIRとした。

団長 谷村真一、音楽監督 田中信昭、常任指揮者 柘植洋子。

Satellite

Senior

Junior

Kids

加藤 武志
 加藤 真洋
 榎谷 太一
 松原 凜子
 玉置三奈代
 北原与紫子
 小林 真弓
 杉浦 里子
 長谷川真生
 宮内 佑実
 水向優理奈
 高木 昌大
 安田 雛凧
 田原亜季奈

加藤 利浩
 田村 敢
 加藤 はな
 前田ひより
 吉川璃々花
 田部 衛生
 水野 由惟
 加藤 真帆
 竹内 愛夢
 玉置 海人
 林 紗由季
 柳原 桃子
 細井 英希

井上 柊
 池庭 大証
 高橋 和音
 鬼頭 和司
 長谷川紘初
 前田 真子
 蘭 百華
 早川 実花
 菅原 瑞希
 古田 彩楽
 石橋 奏人
 醍醐 邑香
 松下 佳菜

井上 凱
 中村 優菜
 吉川 莉夢
 井上 凪
 加藤 はな
 蘭 真帆
 水野陽香理
 赤坂 美央
 山本歩乃花
 早川 文人
 草野 大樹
 小木曾花衣
 鈴木 駿介
 鈴木 大智
 塚本 修也
 松崎 比呂

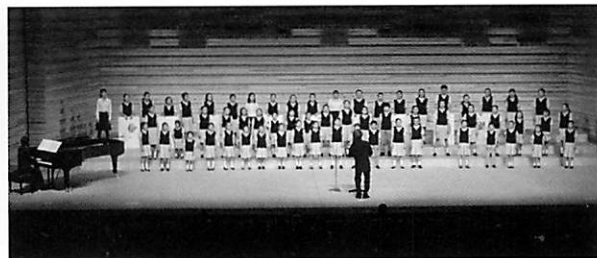
池庭 万葉
 三浦 拓真
 中尾 早南
 中尾 葉
 田村 海遥
 宮川 舞子
 木村ほのか
 蘭 仁衣奈
 平藪 京佳
 小木曾太洋
 山本明日翔

大嶋 薪生
 佐藤ひなた
 加藤 穂
 古根 羽菜
 草野 花
 武岡 実咲
 村井 琴
 小澤ののか
 三宅 聡美
 塚本 陽太
 伊藤 颯志
 伊藤 紗希
 林 杏里紗
 村井 詩織



豊田市少年少女合唱団(愛知)

「豊田市民の音楽使節」として、昭和52年8月、公立の少年少女
 合唱団として発足。「明るく、楽しく、心と心のふれあう市民文化
 活動のシンボル」となることをモットーに、小学校2年生から大学
 生の約120名で活動をしている。定期演奏会をはじめ各種コン
 サート、地元開催のイベント等にも多数出演。また、国際交流事
 業にも積極的に取り組み、数多くの海外合唱団と共演している。
 これまでに、平成13年度愛知県芸術文化選奨を受賞の他、ユース
 メンバーによる編成で2015年宝塚国際室内合唱コンクール
 近現代部門において金賞及び兵庫県知事賞、2018年福島県声
 楽アンサンブルコンテスト全国大会において一般部門金賞1位
 及び福島市長賞など多くの表彰を受ける。



豊中少年少女合唱団(大阪)

「子どもだからこそ、いつまでも人の心に残る本物の第一級の合
 唱作品を歌おう」を合い言葉に、大人の合唱団である豊中混声
 合唱団の支援により2001年2月に結成。大阪府豊中市とその
 近隣から集まった小・中・高生、約60名で活動している。毎年、春
 に開催する定期演奏会が活動の軸であり、そこでは児童合唱
 のみならず、豊中混声との協働による「大人と子どもが共に歌う
 合唱」を組み込んでいる。また、これまでに萩京子、山岸徹、寺嶋
 陸也、矢田部宏、信長真富、千原英喜、徳山美奈子、魚路恭子、諸
 氏等への委嘱初演を成功させている。宝塚国際室内合唱コンク
 ールのシアターピース部門にて金賞、銀賞を受賞。指揮は西岡
 茂樹、指導ピアノは西岡恵子が担当している。



SUPPORTERS

私達を支えてくださる皆様
多治見少年少女合唱団友の会

- | | | |
|-------|----------------|-------------------|
| 浅井 道子 | あんあん多治見 | (株)ホンダプリモ光ヶ丘 |
| 伊藤美智恵 | (株)飯田建設 | 前畑(株) |
| 加藤 豊二 | (有)市原工務店 | (株)松本電気設備 |
| 加藤 誠 | (株)伊藤商会 | 丸栄工業(株) |
| 加藤 裕子 | 稲垣鉱業(株) | マルコ醸造(株) |
| 久野 誠二 | (株)魚関 | (株)丸代西山生コンクリート |
| 熊谷 祐紀 | (株)加藤組 | (株)山愛製陶所 |
| 駒田 誠司 | (株)金正陶器 | ヤマカ興産(株) |
| 篠原 一行 | 川村製紐工業(株) | 多治見ロータリークラブ |
| 白石 淑子 | (有)澤千 | 多治見ライオンズクラブ |
| 高木 貴行 | 昭洋商事(株) | 多治見西ロータリークラブ |
| 高木とみ子 | 清和陶器(株) | 多治見リバーサイドロータリークラブ |
| 谷村 道代 | 関谷殖産(株) | 国際ソロブチミスト多治見 |
| 中根 達人 | 多治見銀行協会 | |
| 野呂 和子 | (一社)多治見市医師会 | |
| 堀江 博行 | タジミ第一病院 | |
| 水野 正信 | 東濃設備工業(株) | |
| 水野 美紀 | (宗) 徳林院 | |
| 山本 勝敏 | (有)ナビデザイン | |
| 若尾 靖男 | (医) 西尾崇クリニック | (敬称略・50音順) |
| 渡辺 哲郎 | 日研(株) | |
| | (有)パティシエール・アキコ | |
| | (株)林電気商会 | |
| | 光アルミ(株) | |
| | ビューティールーム奈奈 | |
| | (有)ファーストホケン事務所 | |
| | (株)藤本組 | |



音楽は、世界共通語です。
音楽を通して、
世界中になかまをつくりませんか？
私達は、常に門戸を大きく開き、
共に歌うなかまを待っています。

連絡先:0572-25-6703 (谷村)

Xmas Concert 2018

12月23日(日)

15:00 開演

バロー文化ホール

☆受付にてチケット取り扱い中☆

ミュージカル「ライオン キング」

ヘンデル「メサイア」抜粋

オーケストラ・クワイア募集中

合唱団 HP/tajimichoirjapan



TAJIMI CHOIR JAPAN 第45回定期演奏会
2018年10月21日(日) 15:00 開演
可児市文化創造センター アーラ
宇宙のホール